

広げよう・三世代の輪！



【大野木学区】

■世帯数：4,247 世帯

■人 口：10,224 人

■面 積：1.414km²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

三世代の交流をめざして、各町内会で親子三世代グラウンドゴルフ大会を実施しているほか、学区自主防災会による防災訓練、親子三世代自転車教室などを開催している。延べ参加者数は約 1,000 人。

【住民へのPR 方法】

チラシの各戸配布、回覧、掲示板への掲示

【アピールポイント】

自治会、女性会、子ども会などの団体間の話し合いや連絡が素早くできて、団結があるため、様々な行事がスムーズに進行できる。

2 きっかけ、背景

子ども会、女性会の活動を通じて、住民や高齢者とのふれあいの場の必要性を感じ、住民間の交流を深めるための活動を展開している。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、町内会・自治会長、
民生委員児童委員、保健委員、消防
団員、女性団体・女性会、子ども会、
スポーツ推進委員 計約 180 人

(2) 他団体との協力

名古屋城北ライオンズクラブ、な
ごや環境大学

(3) 運営協力

各種団体との交流を図っている。
後継者の育成については日頃から女
性会、子ども会との交流を持つこと
で対応している。

4 実施のスケジュール

随時 生き物観察会（洗堰ビオトー
プ）

随時 親子三世代町内別グラウンド
ゴルフ大会

随時 学区女性会による慰問、その他
行事に参加

毎月 1 回 防犯パトロール

H24 年
5 月 自転車教室



9 月 学区自主防災訓練



12 月 学区防災・防犯一斉パトロール

5 成果と課題

(1) 成果・効果

- ・ 住民意識が高まり、住民間の交流が深まった。
- ・ 参加希望者が多く、人数制限している。



(2) 苦労した点

- ・ 活動の担い手確保。若い世代のボランティア
捜しに苦労している。



(3) 今後の課題・展望

- ・ 担い手の世代交代、他団体との協力が課題。
- ・ 男女問わず区政協力委員を増やし、活気ある学区にしたい。

(4) メッセージ・アドバイス

- ・ 行事に取り組み参加することで、人と人との輪が広がり、明るい町づくりに
つながる。